

令和7年8月7日

「茨城県教職員子育て応援・女性活躍推進プラン」に基づく取組の実施状況等の公表について

次世代育成支援対策推進法（平成15年法律第120号）第19条第5項並びに女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）第19条第6項及び第21条の規定に基づく実施状況等について以下のとおり公表します。

公表内容のポイント

- ・「教育庁等における女性職員の割合」は、課長級以上については前年度と比べて7.5ポイント増の23.4%、「校長に占める女性職員の割合」は、前年度比3.1ポイント増の30.3%、「副校長・教頭に占める女性職員の割合」は、前年度比1.9ポイント増の34.2%と、それぞれ上昇した。
- ・男性職員の「育児休業取得率」は18.8%、「配偶者出産休暇の取得率」は90.8%、「育児参加休暇の取得率」は81.7%と、それぞれ前年度より上昇した。

数値目標の進捗状況等

1 教員選考試験の受験者に占める女性の割合

令和7年度採用教員選考試験の受験者に占める女性の割合は、前年度に比べ中学校では低下し、高等学校では0.2ポイント上昇しました。充実した子育て支援・福利厚生制度など、女性にとって「働きやすい環境」であることや、教員の魅力を更に解りやすく、丁寧にPRすることで、引き続き女性受験者の拡大に努めてまいります。

(R7年4月1日現在)

区分	R6年度	R7年度	R7-R6増減	目標(R8)
中学校	40.0%	35.8%	▲4.2ポイント	50%
高等学校	28.1%	28.3%	+0.2ポイント	40%

2 教員採用者に占める女性の割合

令和7年度教員採用者に占める女性の割合は、中学校、高等学校ともに低下しました。引き続き、女性受験者の拡大を図りながら、より優秀で意欲ある教員の採用に努めてまいります。

(R7年4月1日現在)

区分	R6年度	R7年度	R7-R6増減	目標(R8)
中学校	49.1%	40.1%	▲9.0ポイント	50%
高等学校	47.2%	33.9%	▲13.3ポイント	50%

3 各役職段階にある職員に占める女性職員の割合

教育庁等における女性職員の割合は、課長級以上については前年度と比べて7.5ポイント増の23.4%と上昇した一方で、課長補佐級及び係長級については下降しました。引き続き、意欲と能力のある女性職員の登用拡大に努めてまいります。

■役職毎の女性職員の割合（教育庁等：教育委員会事務局及び学校以外の教育機関）（R7年4月1日現在）

区分	R6年度	R7年度	R7-R6増減	目標(R8)
課長級以上	15.9%	23.4%	+7.5ポイント	26%
課長補佐級	28.4%	27.5%	▲0.9ポイント	37%
係長級	29.4%	28.2%	▲1.2ポイント	43%

4 校長及び副校長・教頭に占める女性職員の割合

校長に占める女性職員の割合は、前年度に比べて3.1ポイント増の30.3%、副校長・教頭に占める女性職員の割合は、前年度に比べて1.9ポイント増の34.2%に上昇し、それぞれ目標数値を達成しています。

■管理職（教頭以上）に占める女性職員（教育職員）の割合（R7年4月1日現在）

区分	R6年度	R7年度	R7-R6増減	目標(R8)	全国平均(R6)
校長	27.2%	30.3%	+3.1ポイント	20%	22.2%
副校長・教頭	32.3%	34.2%	+1.9ポイント	25%	27.2%
合計	30.0%	32.4%	+2.4ポイント	—	24.9%

5 月45時間超の超過勤務（勤務時間外在校等時間）教職員の割合

令和6年度の時間外在校等時間は、全ての学校種等において月45時間を超える教職員がおり、特に中学校・義務教育学校（後期）における割合が高くなっています。部活動の地域移行や更なる業務の効率化など、働き方改革に取り組み、超過勤務の縮減に努めてまいります。

校種等	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教育庁等	平均時間	8時間28分	7時間4分	6時間46分	6時間48分	5時間28分	7時間19分	8時間0分	6時間56分	6時間17分	6時間48分	7時間32分	9時間34分
	45時間超	1.7%	0.6%	0.2%	0.2%	0.0%	0.5%	2.2%	0.9%	0.6%	0.8%	2.0%	3.1%
小学校 義務(前)	平均時間	39時間26分	40時間4分	36時間4分	29時間5分	4時間11分	33時間46分	37時間27分	31時間30分	26時間4分	27時間10分	30時間33分	31時間32分
	45時間超	35.5%	36.4%	26.8%	11.7%	0.10%	22.1%	30.1%	16.9%	8.3%	9.6%	16.1%	19.1%
中学校 義務(後)	平均時間	47時間10分	47時間54分	44時間42分	36時間32分	8時間42分	42時間36分	45時間50分	40時間35分	32時間44分	36時間5分	37時間45分	36時間31分
	45時間超	55.5%	57.8%	49.6%	30.9%	0.3%	46.7%	52.5%	42.2%	23.3%	30.3%	34.3%	31.7%
高等学校等	平均時間	26時間7分	27時間48分	27時間16分	24時間0分	10時間23分	25時間8分	26時間27分	23時間23分	18時間37分	20時間2分	19時間18分	18時間40分
	45時間超	15.7%	17.9%	17.1%	12.1%	2.9%	14.9%	16.6%	11.3%	6.6%	8.7%	7.3%	8.3%
特別支援 学校	平均時間	15時間56分	16時間56分	15時間13分	11時間51分	1時間46分	13時間27分	15時間11分	12時間36分	10時間51分	11時間26分	12時間3分	10時間26分
	45時間超	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

6 年次休暇の取得日数

令和6年度の職員一人当たりの年次休暇の取得日数は、前年度と比べて0.2日減の13.0日となりました。引き続き、職員が計画的に休暇を取得しやすい環境づくりに努めてまいります。

■職員一人当たりの年次休暇の取得日数

	R5年度	R6年度	目標(R7)
年次休暇 取得日数	13.2日	13.0日	14日/年

7 男女別の育児休業取得率及び平均取得期間

男性職員の育児休業取得率は、前年度に比べて4.6ポイント増の18.8%と上昇しましたが、低い状況が続いています。引き続き、職員が取得しやすい職場環境となるよう、管理職への制度周知の徹底や、同僚職員への理解促進に努めてまいります。

(R6年度、カッコ書きはR5年度)

区 分	男性職員		女性職員	
	取得率	取得期間	取得率	取得期間
教育庁等	83.3%(100.0%)	2.3月(1.8月)	100.0%(100.0%)	34.1月(10.2月)
小・中学校	14.6%(4.0%)	4.1月(7.3月)	100.0%(100.0%)	18.1月(24.4月)
高等学校	16.5%(26.4%)	4.8月(2.6月)	100.0%(100.0%)	17.7月(17.3月)
特別支援学校	37.8%(62.5%)	5.6月(3.0月)	100.0%(100.0%)	16.1月(16.3月)
計	18.8%(14.2%)	4.3月(3.6月)	100.0%(100.0%)	17.7月(22.4月)
R7目標	100.0%	—	100.0%	—

※ 育児休業取得率(男女合計)：57.7%(R5：59.0%)

8 男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加休暇の取得率及び平均取得日数

配偶者出産休暇は、前年度に比べて0.3ポイント増の90.8%、育児参加休暇は4.0ポイント増の81.7%に上昇しました。引き続き、職員が取得しやすい職場環境となるよう管理職への制度周知の徹底や、同僚職員への理解促進に努めてまいります。

(R6年度、カッコ書きはR5年度)

区 分	配偶者出産休暇		育児参加休暇	
	取得率	平均取得日数	取得率	平均取得日数
教育庁等	100.0%(100.0%)	4.5日(2.3日)	83.3%(100.0%)	4.5日(3.3日)
小中学校	86.8%(91.7%)	4.0日(2.2日)	79.1%(77.4%)	2.9日(2.7日)
高等学校	100.0%(86.2%)	3.0日(2.3日)	84.7%(75.9%)	3.0日(4.5日)
特別支援学校	100.0%(91.7%)	3.0日(3.0日)	94.6%(83.3%)	2.2日(4.1日)
計	90.8%(90.5%)	3.7日(2.3日)	81.7%(77.7%)	2.9日(3.2日)
R7目標	100.0%	—	100.0%	—